

■ガラスの取外し手順

▲注意

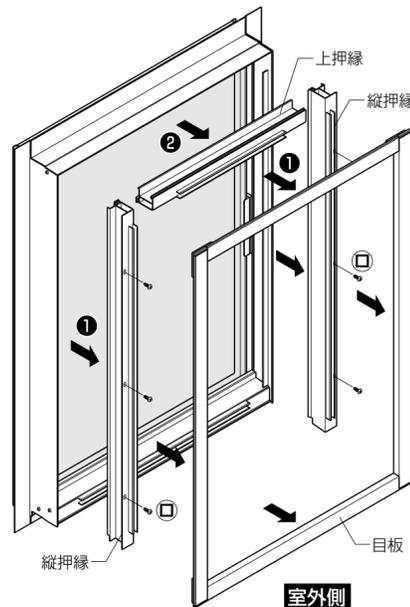
●必ず2人1組で作業してください。

1 目板の取外し

●目板をヘラを使って、下・縦・上の順に取外します。

2 押縁の取外し

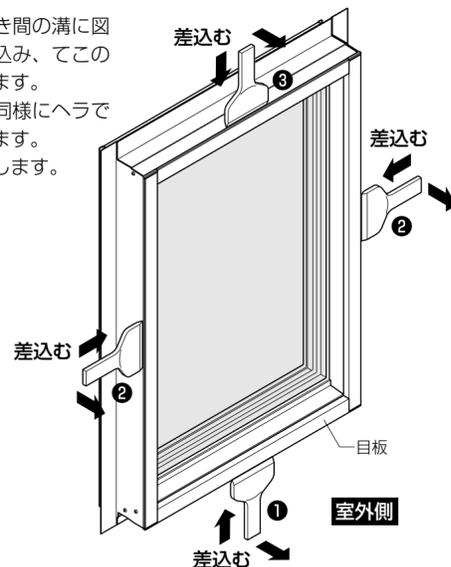
①室内側から後付けビードを取外します。
②室外側から縦・上の順に押縁を取外します。
※縦押縁は、ねじ止めされています。



■ガラスの取外し詳細

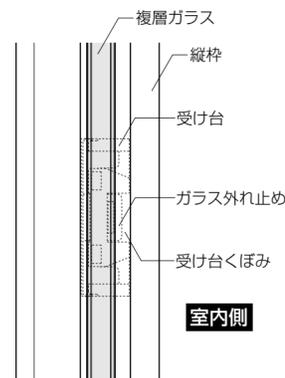
1 目板の取外し

①下枠と目板とのすき間の溝に図のようにヘラを差込み、てこの要領で目板を外します。次に縦・上の順に同様にヘラで目板を溝から外します。
②目板を枠から取外します。



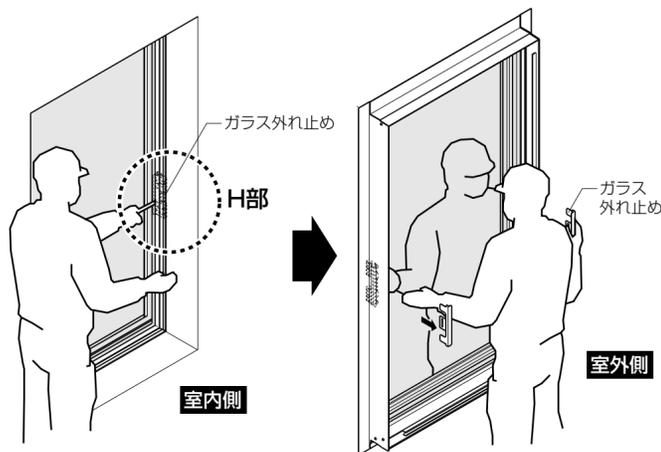
3 ガラス外れ止めの取外し (H≥644)

①室内側から平板状のもの(幅30mm以下、厚さ2mm位)で、受け台のくぼみの位置を探し出します。
②くぼみを強く押込むと同時に、屋外側からガラス外れ止めを抜き取ります。



3 ガラス外れ止めの取外し (H≥644の場合)

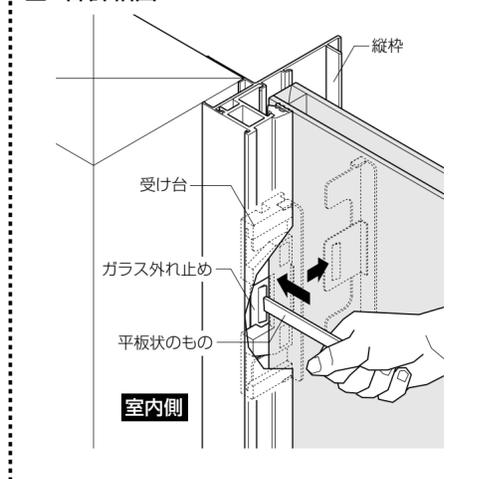
①室内側から平板状のものをガラス外れ止めの受け台のくぼみ部分に差込み、強く押します。
②室外側からガラスをささえながらガラス外れ止めを抜き、取外します。



4 ガラスの取外し

●室外側からガラスを取外します。

■H部詳細図



●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

■組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- ガラス建込み作業は、2人以上で行ってください。落下によるけがのおそれがあります。特にガラスの取外しは、室内と室外から同時に行うため、必ず2人1組で作業してください。
- ガラスはめ込み後、ガラスの外れを防止するため、ガラス外れ止めを必ずセットしてください。(サイズがH≥664の場合のみ対象)
- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。
 - ・縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
 - ・ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、緩み・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のお願

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書及び取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- ガラス寸法は、ダンボール又はカタログをご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当たった状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズ付いたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。

■使用部品・ねじ一覧表

記号	①	□	ガラス外れ止め	コーナーキャップ
姿図				
使用部位	縦枠	縦押縁	縦枠	目板

※ガラス外れ止めは、HサイズがH≥664の場合に同梱されています。

■押縁・目板一覧表

上押縁	縦押縁	目板
(1本)	(2本)	(4本)

■枠の組立て

1 枠の組立て

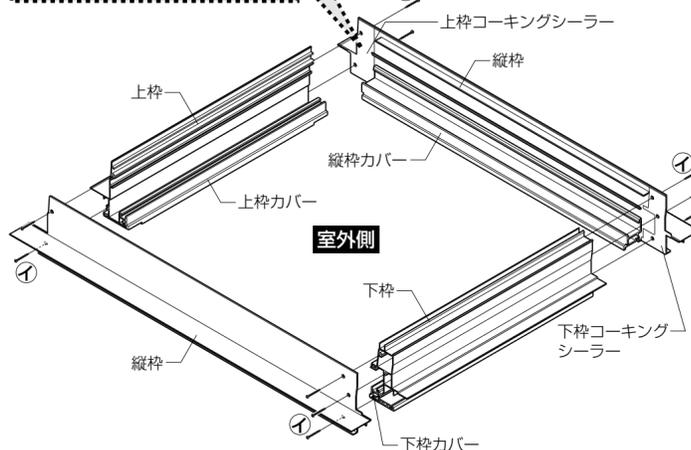
●各部材の室内側・室外側の向きを合わせてバインドタッピンねじで組立てます。
※図はシンフォニータイプを表しています。

▲注意

●縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。

▲注意

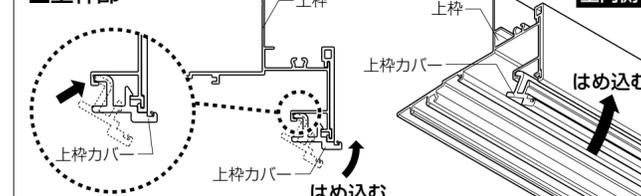
●漏水防止のため、ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、緩み・ガタツキのないことを確認してください。



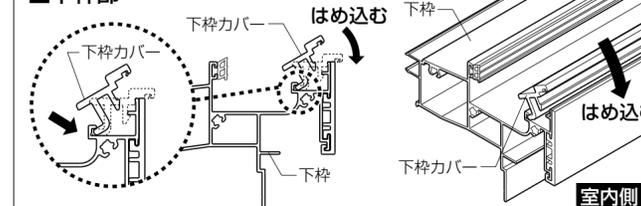
■上・下枠カバーが外れている場合 (シンフォニータイプのみ対象)

●上・下枠カバーが一部外れている場合は、はめ込んでください。

■上枠部

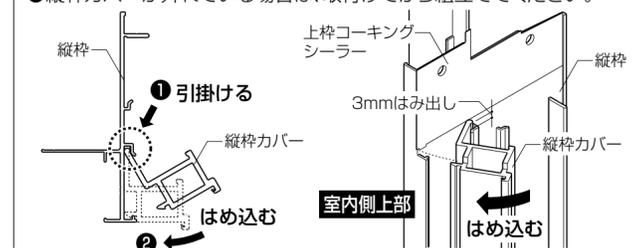


■下枠部



■縦枠カバーが外れている場合 (シンフォニータイプのみ対象)

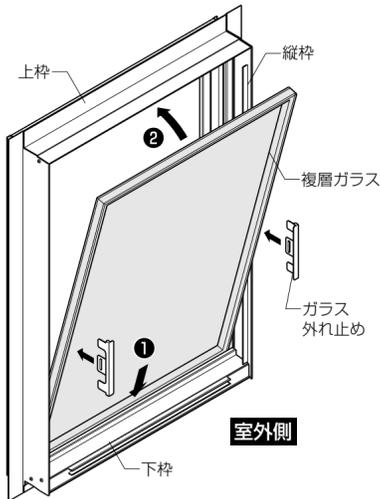
●縦枠カバーが外れている場合は、取付けてから組立ててください。



■取付け手順

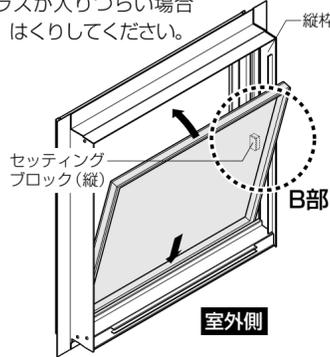
1 ガラスの建込み (H≥664の場合)

- ①室外側からガラスを建込みます。
 - ②ガラス外れ止めを受け台に取付けます。
- ※図はシンフォニータイプを表しています。



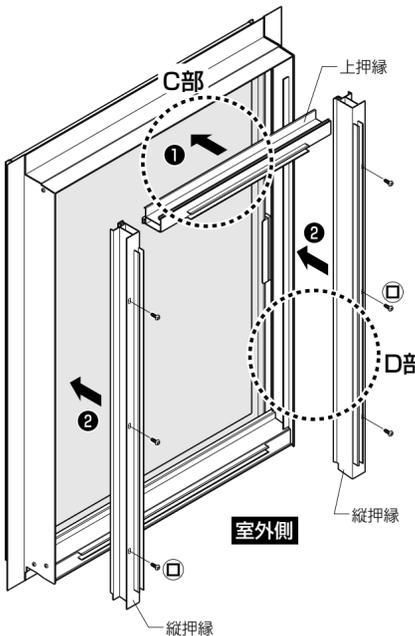
【H<664の場合】

- ガラス外れ止めは使用しません。ただし、セッティングブロックが付いているので、ガラスが入りづらい場合は、はくりしてください。



2 押縁の取付け

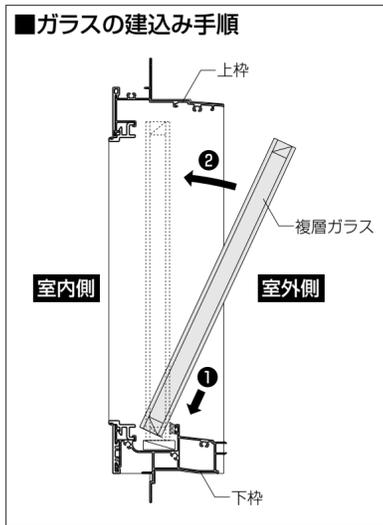
- 上・縦押縁を取付けます。
- ※図はシンフォニータイプを表しています。



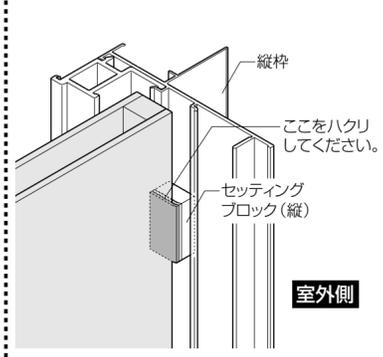
■取付け詳細

1 ガラスの建込み

- ①室外側からガラスを下枠→上枠の順にけんどんで建込みます。
- ②ガラス外れ止めを取付け、ガラスを固定します。



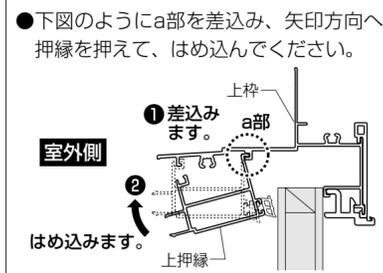
■B部詳細図 (H<664の場合)



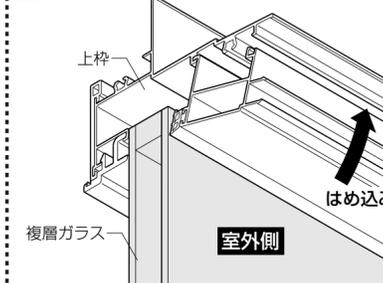
2 押縁の取付け

- 上・縦の順に押縁を取付けます。
- ※P3「■ガラスビードの使用区分」に従って、総ガラス厚に応じて先付けビードをはくりしてください。

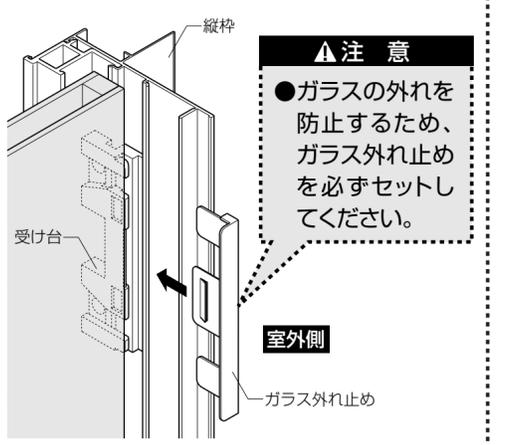
■上押縁の取付け方法



■C部詳細図



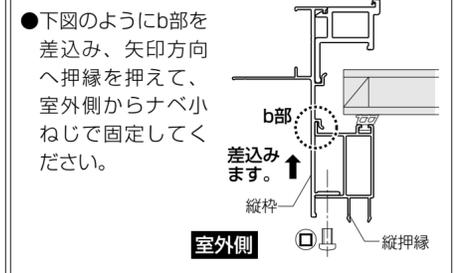
■A部詳細図 (H≥664の場合)



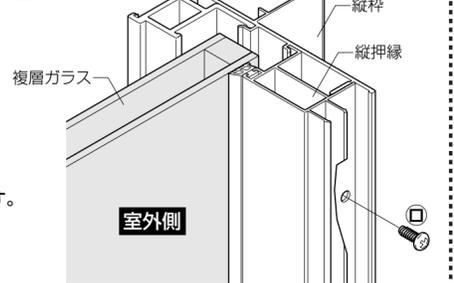
▲注意

- ガラスの外れを防止するため、ガラス外れ止めを必ずセットしてください。

■縦押縁の取付け方法

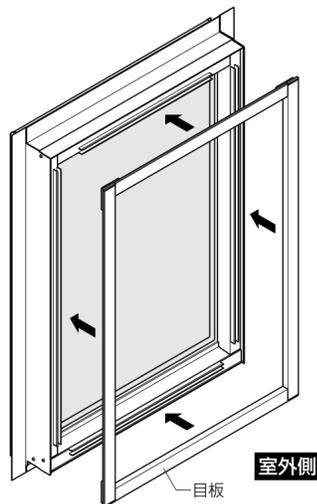


■D部詳細図



3 目板の取付け

- ①目板をコーナーキャップで組立てます。
- ②室外側から目板を取付けます。



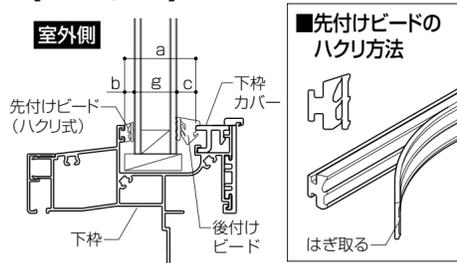
4 後付けビードの取付け

- 室内側から後付けビードを取付けます。



■ガラスビードの使用区分 (シンフォニー)

【シンフォニー】



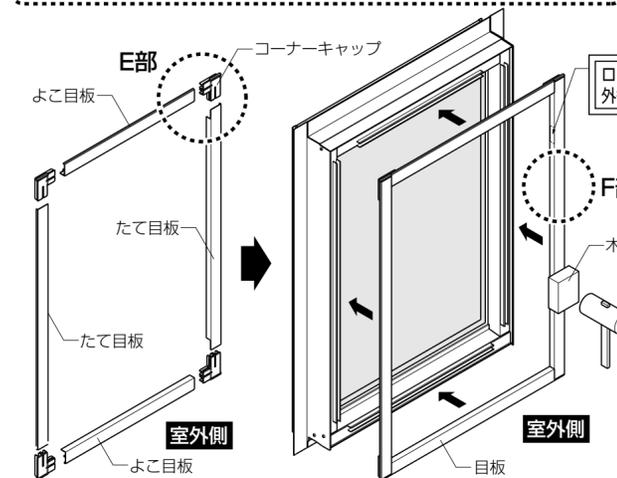
■ガラスビード一覧表 a=30

後付けビード(c) (別売り)	ガラス構成	先付けビード(b)	ガラス厚(g) (mm)
18	3-12-3	4	8
19	3-12-4	4	7
20	3-12-5 4-12-4	4	6
21	4-12-5	3(ハクリ)	6
22	3-12-6.8 5-12-5	4	4
23	4-12-6.8	4	3
24	5-12-6.8	3(ハクリ)	3

3 目板の取付け

- ①よこ・たて目板をコーナーキャップで組立てます。
- ※たて目板は、両端部に加工があります。
- ②組立てた目板を室外側から枠にはめ込みます。

- お願い
- ロットNo.表示位置が、外観右上部になるようにはめ込んでください。
 - はめ込みの際は、木片を使用してください。目板をハンマーで直接たたくと、形材がへこむおそれがあります。

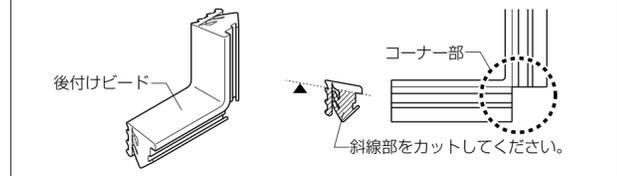


4 後付けビードの取付け

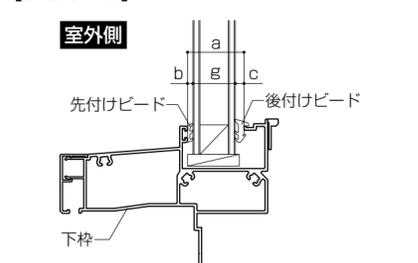
- ①室内側から四方に後付けビードをまわします。
- ※ビードの押込みがきつい場合は、後付けビードを100mm程度に切断して上・縦の三方に入れ、押縁とガラスのクリアランスを確保してから押込んでください。

■コーナー部詳細

- ※後付けビードのコーナー部には、カッターで切れ目を入れてください。



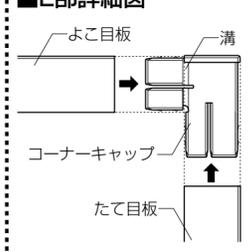
【デュオPG】



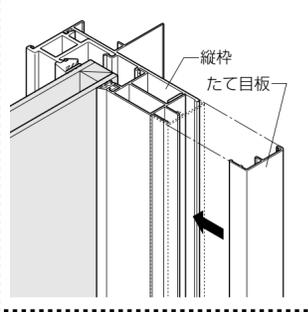
■ガラスビード一覧表 a=24

後付けビード(c) (別売り)	ガラス構成	先付けビード(b)	ガラス厚(g) (mm)
9	3-6-3	3	12
8	3-6-4	3	13
7	3-6-5 4-6-4	3	14
6	4-6-5	3	15
5	3-6-6.8 5-6-5	3	16
4	4-6-6.8 5-6-6	3	17
3	5-6-6.8 3-12-3	3	18

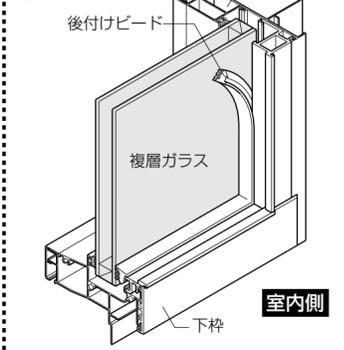
■E部詳細図



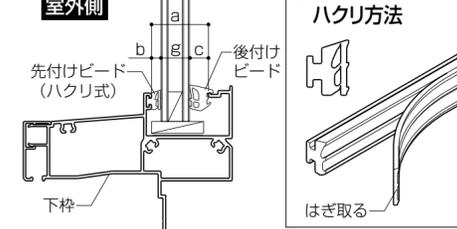
■F部詳細図



■G部詳細図



■先付けビードのハクリ方法



■ガラスビード一覧表 a=24

後付けビード(c) (別売り)	ガラス構成	先付けビード(b)	ガラス厚(g) (mm)
12	3-6-3	4	8
13	3-6-4	4	7
14	3-6-5 4-6-4	4	6
15	4-6-5	4	5
16	3-6-6.8 5-6-5	4	4
17	4-6-6.8	4	3
18	5-6-6.8	3(ハクリ)	3